

コクヨグループの温室効果ガス排出削減目標が SBT 認定を取得

コクヨ株式会社（本社：大阪市／社長：黒田 英邦）は、コクヨおよび連結会社（以下、コクヨグループ）が掲げる温室効果ガス排出削減目標が、SBTi（Science Based Targets イニシアチブ）（*1）による SBT 短期目標の認定を取得したことをお知らせします。



コクヨグループは、気候変動を重要な経営課題として認識し、マテリアリティの1つに「気候危機への対応」を設定し、自社が排出する温室効果ガス（Scope1,2）の排出削減に取り組んできました。さらに、2050年までのカーボンニュートラル実現に向けて、下記の目標において SBT 短期目標の認定を取得しました。

- Scope1,2 の GHG 排出量を 2022 年から 2030 年までに総量で 42%削減する
- Scope3 の“購入した製品・サービス”による GHG 排出量を 2022 年から 2030 年までに総量で 25%削減する
- 2028 年までに“購入した製品・サービス”による GHG 排出量の 12.5%に相当するサプライヤーに SBT 目標を設定させる

今後は、温室効果ガスの排出削減対象を Scope3（サプライチェーン上の排出）まで拡大し、サプライヤーの皆様との連携を通じて、社会の脱炭素化へ貢献してまいります。

【補足】

(*1) SBT イニシアチブとは、環境情報の開示に関する国際 NGO である CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）の4団体が共同で2015年に設立した国際的なイニシアチブです。パリ協定目標達成に向け、企業に対して科学的根拠に基づいた温室効果ガスの排出削減目標を設定することを推進しています。

<https://sciencebasedtargets.org/>

【参考情報】

- ・コクヨグループ 統合報告書 2024

https://ssl4.eir-parts.net/doc/7984/ir_material_for_fiscal_ym1/156898/00.pdf

- ・コクヨグループ サステナビリティサイト

<https://www.kokuyo.co.jp/sustainability/>

※記載されている会社名、サービス名および商品名は、各社の登録商標または商標です。